

大学連携事業 活動報告シート

事業名	平成30年度愛知県立大学連携講座 『枕草子』が描く人々 —中宮・貴公子・女房たち—	※○を付けてください。 新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 既存
分野	※ 該当する分野に○を付けてください。 ①ごみ・環境 ②安心・安全 ③健康・福祉・長寿 ④子育て・教育 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤文化・スポーツ ⑥交流・コミュニティ ⑦都市整備	
期間	平成31年3月23日、30日（土曜日）〈全2回〉 午後2時から午後3時30分	
連携大学	愛知県立大学（参加人数）27人	
大学窓口	愛知県立大学事務局地域連携センター学術情報部研究支援・地域連携課	
市担当課	生涯学習課	
事業内容	<p>長久手市と愛知県立大学との連携に関する協定書に基づく、地域の生涯学習を推進するための講座。</p> <p>第1回：『枕草子』の作者・清少納言が仕えたのは、一条天皇の中宮・定子だった。清少納言を作家にしたといってもいい、華やかで快活な中宮定子を『枕草子』の中から読み取った。</p> <p>第2回：平安時代のキャリアウーマンであった清少納言。ひと昔前の日本のように「女は家にいるもの」「女が働くなんて」という世間の声に対して、実際に女房として働いた清少納言がどう受け止めて行動していたのか、同僚たちとの交流から読み解いた。</p>	



講座の様子



講師の本橋裕美氏